

住まいと気候風土の関わり

名前

解答

解答

問1 日本の伝統的な住まいでは、高温多湿で日差しの強い夏に対応するために何があるか。2つ答えよ。

(軒) (ひさし)

問2 伝統的な日本の家屋の引違いの戸を何というか。

(引き戸)

問3 引き戸には何があるか。

(ふすま、障子)

問4 引き戸の利点は何か。

(開ける部分の面積を調整することで、取り入れる風の量を調整することができる。)

問5 日本の伝統的な家屋で、玄関で履物を脱いで家の中に入り、畳や床に直接座る住まい方を何式というか。

(和式)

問6 欧米での窓やドアの作りを何というか。

(開き戸)

問7 欧米での、靴のまま室内に入り、ベッドや椅子を使う住まい方を何式というか。

(洋式)

問8 洋式の住まいは何に対応して作られているか。

(冬の寒さ)

問9 和式の住まいは何に対応して作られているか。

(夏の暑さ)

問10 畳の部屋にソファを置くなど、和式と洋式を組み合わせることを何というか。

(和洋折衷)

問11 北海道の住まいの特徴を挙げよ。

(雪や冷気が入らないように風除室を設けている。二重窓にして暖房効果を高めている。 など)

問12 京都の町中で見られる、間口が狭く、奥に長い住まいを何と言うか。

(町家)

問13 モンゴルの住まいの特徴を答えよ。

(移動しやすいテント式の住まいである。)

問14 北海道の住まいの雪対策を答えよ。

(無落雪屋根となっており、屋根の上で雪を溶かして中央や溝に流せるようになっている。)

問15 沖縄の住まいの台風対策を答えよ。

(周りを石垣と樹木で囲んだ平屋建てにしている。)

